

作成日 2020年03月13日  
改訂日



## 安全データシート

### 1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称  
製品コード  
会社名  
住所  
電話番号  
緊急時の電話番号

D7 Part 3 DIACETIN  
A-9387  
豊原株式会社  
福岡県福岡市東区香椎5丁目25-16  
080-4876-2847  
Chemtrec 1-800-424-9300  
CCN681371

FAX番号  
メールアドレス  
推奨用途  
使用上の制限

092-692-2316  
[support@d7japan.com](mailto:support@d7japan.com)  
清掃用  
情報なし

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類

注意書き

分類対象外または分類できない

#### 【安全対策】

P264取扱後はよく手を洗うこと。  
P280保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

#### 【応急措置】

P302+P352皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。  
P305+P351+P338眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P321特別な処置が必要である(本SDSの4. 応急措置を参照)

P332+P313皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

P337+P313眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。

P362+P364汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別

混合物

物質名	CAS	化審法番号	濃度 (%)
プロパン-1, 2, 3-トリオール ジアセタート	25395-31-7	2-666, 2-753	> 99

### 4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合

水で15分間注意深く洗うこと。眼の刺激が続く場合には医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。無理に吐かせないこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

データなし

医師に対する特別な注意事項

症状に応じた処置を行う。

### 5. 火災時の措置

消火剤

水噴霧、粉末消火剤、炭酸ガス。容器やタンクを水噴霧で冷却すること。

使ってはならない消火剤

炎を広げる恐れがあるため、放水は行わないこと。

特有の危険有害性

データなし

特有の消火方法

データなし

消火を行う者の保護

適切な空気呼吸器、NIOSHまたはMSHA承認(もしくは同等)のマスク、化学用保護衣を着用すること。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置	適切な換気を行い、ばく露レベルが許容濃度を超過しないようにすること。
環境に対する注意事項	漏出が発生した場合には、法で要求に基づいて適切な当局に報告を行うこと。
封じ込め方法	安全が確保された場合には、さらなる漏出を防ぐ措置をとること。
浄化方法	液体を封じ込め、中間物、不燃物として収集する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	安全取扱い注意事項	皮膚および眼との接触を避けること。蒸気やミストを吸わないように気をつけ、適切な換気を行うこと。容器を熱、炎、またその他発火の原因となるものを避け、涼しい場所で保管すること。また、容器を傾けて保管してはならない。衣類や可燃物と分けて保管すること。
保管	安全な保管条件	容器は密閉の上、乾燥した換気のよい場所に保管すること。
混触危険物質		提供された情報によれば、既知のものは無い。

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度		未設定
許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)		
	日本産衛学会 ACGIH	未設定 未設定
設備対策		安全シャワー、洗眼器、換気装置を設置すること。
保護具	呼吸器の保護具	ばく露限界値を超過してばく露する場合や、刺激を感じた場合には、NIOSH/MSHA認証を取得した(もしくは同等の)呼吸器保護具を着用すること。大気中の汚染物質濃度が高い場合には、陽圧呼吸器保護具の使用を推奨する。呼吸器保護具は、各地域の法令に則って提供されなければならない。
	眼の保護具 皮膚及び身体の保護具	サイドシールドのついた保護メガネを着用すること。 保護衣、保護手袋を着用すること。労働安全衛生上適切な取扱いをすること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状	形状	液体
	色	透明
	臭い	弱い
	pH	データなし
融点・凝固点		データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲		データなし
引火点		140 ° C
自然発火温度		データなし
燃焼性(固体、ガス)		データなし
爆発範囲		データなし
蒸気圧		データなし
蒸気密度		データなし
比重(密度)		1.191
溶解度		水に可溶
オクタノール・水分配係数		データなし
分解温度		データなし
粘度		データなし
粉じん爆発下限濃度		データなし

## 10. 安定性及び反応性

安定性	データなし
化学的安定性	通常の取扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性	通常の手扱条件下では危険有害反応を起こさない。
避けるべき条件	過剰な温度、直射日光。
混触危険物質	提供された情報によれば、既知のものは無い。
危険有害な分解生成物	提供された情報によれば、既知のものは無い。

## 11. 有害性情報

急性毒性	急性毒性を有しない
皮膚腐食性・刺激性	区分なし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	発がん性を有する既知の物質は含有しない

生殖毒性	生殖毒性を有する既知の物質は含有しない
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし
<b>12. 環境影響情報</b>	
水生環境急性有害性	データなし
水生環境慢性有害性	データなし
残留性・分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壤中の移動性	データなし
他の有害影響	データなし
<b>13. 廃棄上の注意</b>	
残余廃棄物	<p>廃棄においては、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。</p> <p>都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、または地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。</p> <p>廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。</p>
汚染容器及び包装	<p>容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。</p> <p>空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。</p>
<b>14. 輸送上の注意</b>	
国際規制	危険物として規制されていない
国連番号(UNNo.)	危険物として規制されていない
国連品名	危険物として規制されていない
国連危険有害性クラス	危険物として規制されていない
容器等級	危険物として規制されていない
海洋汚染物質	非該当

	MARPOL73/78附属書Ⅱ及びⅠ BCコードによるばら積み輸送さ れる液体物質	非該当
国内規制	海上規制情報	非該当
	航空規制情報	非該当
	陸上規制情報	非該当
特別安全対策		移送時にイエローカードの保持が必要。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏 れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 重量物を上積みしない。

## 15. 適用法令

消防法	危険物、指定可燃物に該当しない。
化審法	特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当 しない。
労働安全衛生法	
名称等を通知すべき危険物及び有害物 法第57条の2(施行令別表第9)	該当しない
名称等を表示すべき危険物及び有害物 法第57条(施行令第18条)	該当しない
毒物及び劇物取締法	毒物、劇物に該当しない
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	指定化学物質に該当しない

## 16. その他の情報

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報に基づいて作成したものであり、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであり、安全を保証するものではありません。安全データシートは当該製品を安全に取り扱いするための情報を提供するものであり、本記載内容は製品の性能を保証するものではありません。

略語:

ACGIH(American Conference of Governmental Industrial Hygienists): 米国産業衛生専門家会議

TWA: 時間加重平均

ATE: 急性毒性推定値

LD50: 半数致死量

LC50: 半数致死濃度

EC10: 半数効果濃度

NOEC: 無影響濃度

NOAEL:無有害作用量  
NOAEC:無毒性量

#### 参考URL

- ・日本産業衛生学会
- ・独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)
- ・厚生労働省 職場の安全サイト